

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和6年5月17日(2024.5.17)

【公開番号】特開2023-51298(P2023-51298A)

【公開日】令和5年4月11日(2023.4.11)

【年通号数】公開公報(特許)2023-067

【出願番号】特願2021-161876(P2021-161876)

【国際特許分類】

A 6 1 N 1/36 (2006.01)

10

A 6 1 N 1/04 (2006.01)

【F I】

A 6 1 N 1/36

A 6 1 N 1/04

【手続補正書】

【提出日】令和6年5月8日(2024.5.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

美容装置であって、

接触面と、制御部とを有し、

前記接触面は、複数の電極を備え、

前記制御部は、検出ステップと、調整ステップとを実行するように構成され、

前記検出ステップでは、前記美容装置が施術対象に接触したことを検出した場合、前記電極の表面全体に対する前記施術対象への接触割合を検出し、ここで、前記制御部は、前記電極が前記施術対象に接触した状態において、前記接触割合を複数段階で検出可能であり、

前記調整ステップでは、前記接触割合に応じた出力に電力を調整する、

美容装置。

【請求項2】

請求項1に記載の美容装置において、

前記調整ステップでは、前記接触割合が小さいほど電流量が小さくなるように電力を調整する、

美容装置。

【請求項3】

請求項1又は請求項2に記載の美容装置において、

隣り合って配置された一対の前記電極を複数組有し、

前記検出ステップでは、前記一対の電極ごとに、前記一対の電極の表面全体に対する前記施術対象への接触割合を検出する、

美容装置。

【請求項4】

請求項3に記載の美容装置において、

前記調整ステップでは、前記一対の電極ごとに検出された接触割合に応じて、前記一対の電極ごとの出力に電力を調整する、

美容装置。

40

30

50

【請求項 5】

請求項 1 ~ 請求項 4 の何れか 1 つに記載の美容装置において、

前記検出ステップでは、予め設定された電流値である出力基準と、前記検出ステップにおいて出力された電力の電流値との比較に基づき、前記電極の表面全体に対する前記施術対象への前記接触割合を検出し、

前記調整ステップでは、前記接触割合に応じた出力に電力を調整する、
美容装置。

【請求項 6】

請求項 5 に記載の美容装置において、

前記制御部は、決定ステップをさらに実行するように構成され、

前記決定ステップでは、前記表面全体を前記施術対象へ接触させた状態で出力された電流値を、前記出力基準として決定し、

前記検出ステップでは、決定された前記出力基準と、前記検出ステップにおいて出力された電力の電流値との比較に基づき、前記接触割合を検出する、
美容装置。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の美容装置において、

前記決定ステップでは、前記表面全体を前記施術対象へ接触させた状態で、予め設定された電圧を前記電極に印加した際に出力される電流値を、前記出力基準として決定し、

前記検出ステップでは、前記予め設定された電圧を前記電極に対して印加し、このときに出力された電流値と、決定された前記出力基準との比較に基づき、前記接触割合を検出する、

美容装置。

【請求項 8】

請求項 5 ~ 請求項 7 の何れか 1 つに記載の美容装置において、

隣り合って配置された一対の前記電極を複数組有し、

前記検出ステップでは、前記一対の電極ごとに設定された出力基準と、前記検出ステップにおいて前記一対の電極ごとに出力された電力の電流値との比較に基づき、前記一対の電極の表面全体に対する前記施術対象への前記接触割合を検出し、

前記調整ステップでは、前記一対の電極ごとに検出された前記接触割合に応じて、前記一対の電極ごとの出力に電力を調整する、
美容装置。

【請求項 9】

請求項 8 に記載の美容装置において、

前記制御部は、決定ステップと、特定ステップをさらに実行するように構成され、

前記決定ステップでは、異なる前記一対の電極に前記電力を周期的に出力することで、前記一対の電極ごとの前記出力基準を決定し、

前記特定ステップでは、前記電力の時間ごとの電流値に基づき、前記一対の電極ごとの電流量を特定し、

前記検出ステップでは、決定された前記出力基準と、特定された前記一対の電極ごとの電流値との比較に基づき、前記一対の電極ごとに前記接触割合を検出する、
美容装置。

【請求項 10】

請求項 8 に記載の美容装置において、

前記制御部は、決定ステップと、特定ステップをさらに実行するように構成され、

前記決定ステップでは、前記一対の電極ごとに前記電力を出力することで、前記一対の電極ごとの前記出力基準を決定し、

前記特定ステップでは、前記一対の電極ごとに前記電力を出力することで、前記一対の電極ごとの電流量を特定し、

前記検出ステップでは、決定された前記出力基準と、特定された電流値との比較に基づく

10

20

30

40

50

き、前記一対の電極ごとに前記接触割合を検出する、
美容装置。

【請求項 1 1】

請求項 1 ~ 請求項 1 0 の何れか 1 つに記載の美容装置において、
複数の前記電極のうち、隣り合って配置された少なくとも一対の電極は、互いに対向する
ように配置される、
美容装置。

【請求項 1 2】

請求項 1 1 に記載の美容装置において、
前記一対の電極間が最短距離である箇所が複数設けられるように、前記一対の電極は配置 10
されている、
美容装置。

【請求項 1 3】

請求項 1 2 に記載の美容装置において、
前記最短距離は、1 m m 以上 6 m m 以下である、
美容装置。

【請求項 1 4】

請求項 1 1 ~ 請求項 1 3 の何れか 1 つに記載の美容装置において、
前記一対の電極間に位置する領域を有し、
各前記電極の前記領域に接する部分の長さは、1 0 m m 以上である、
20 美容装置。

【請求項 1 5】

請求項 1 ~ 請求項 1 4 の何れか 1 つに記載の美容装置において、
前記電極は、外周に直線部を有し、
前記直線部は、他の電極の外周の直線部と平行に配置され、
前記直線部は、1 0 m m 以上の長さを有し、
各電極の面積は、略同一である、
美容装置。

【請求項 1 6】

プログラムであって、
コンピュータに、請求項 1 ~ 請求項 1 5 の何れか 1 つに記載の美容装置の各ステップを 30
実行させる、
プログラム。

【請求項 1 7】

美容装置が実行する情報処理方法であって、
請求項 1 ~ 請求項 1 5 の何れか 1 つに記載の美容装置の各ステップを備える、
情報処理方法。